

卒業論文または中間発表のタイトル

佐賀大学 理工学部 知能情報システム学科

発表者：知能 情太郎 (1x233yyy)

指導教員：情報 シス夫 准教授

1. はじめに

言語は日本語または英語とする。A4 用紙の片面のみを縦に使用する。記述は横書きとし、鉛筆書きは不可とする。上下の余白は 10mm, 左右の余白は 15mm とする。本文は 2 段組とする。長さは 1 枚以内とし、ページ番号は打たない。タイトル, 発表者氏名, 指導教員氏名, 発表要旨を含むこと。

2. 章のタイトル

2 章の内容

3. 章のタイトル

3 章の内容

4. 章のタイトル

4 章の内容

参考文献

- [1] 山上一郎, 山下二郎, “パラメトリック増幅器,” 信学論 (B), vol.J62-B, no.1, pp.20–27, Jan. 1979.
- [2] W. Rice, A.C. Wine, and B.D. Grain, “Diffusion of impurities during epitaxy.” Proc. IEEE, vol.52, no.3, pp.284–290, March 1964.
- [3] 山田太郎, 移動通信, 木村次郎 (編), (社) 電子情報通信学会, 東京, 1989.
- [4] D. Provan, “Request for comments 1234: Tunneling IPX traffic through IP networks,” IETF, <http://www.ietf.org/rfc/rfc1234.txt>, June 1991.